

## アンケート自由記述より

Q 子どもたちの挨拶が少ない

A 学校生活アンケートでは、「自分は近所の人や先生たちに挨拶をしている」児童が、昨年度の同時期に比べるとわずかではありますがアップしました。今後は、学級活動で挨拶についての話し合いをもち、児童会主催で主体的に挨拶できるような運動を企画して参ります。また、その基盤となる道徳教育にも力を入れていきたいと思えます。更に、さわやかな1日のスタートを切るために、朝お子様が家を出るとき、明るく元気よく送り出していただければ幸いです。

Q 持ち帰りの教材を少なくしてほしい

A 本校では、家庭学習で使用する予定のない教材等については、教室に置いて帰ることを認めております。

これからも、授業で使用する教科書やその他の教材、学用品や体育用品等が過重にならないように配慮し、市教育委員会からの通知をもとに、適切に対応して参ります。

Q 教師のスキルアップを図ってほしい

A 毎月1回の校内研修等を通して、子どもたちが毎日楽しく学校生活を送れるよう学習指導や学級経営など、教師としてのスキルアップを図っています。今後も、子どもたちにとって魅力的な教師になるために、若手、中堅、ベテランの教員がともに研修を行い、子どもたち一人一人が輝く活力ある学校作りを更に進めて参ります。

Q 学校の様子を知らせてほしい

A お子様の学校での様子については、今後も学級担任が保護者との連携をとりながら、お伝えして参ります。また、学校の教育活動の様子につきましては、学校・学年便り、学校ホームページ等で公開して参ります。更に、子どもたちの学習状況や生活の様子が分かるように、動画配信も積極的に行って参ります。通知等が確実かつ迅速に保護者に周知できるように、今後も学校の様子について広報活動を充実して参ります。

Q 豊かな心を育む教育の充実について

A いじめの未然防止・早期発見については、道徳の時間を中心に、学校の教育活動全体を通じ、子どもたちの心を揺さぶる指導を進めて参ります。いじめは絶対に許さないという強い信念を持って、子どもたちと共に生活して参ります。

また、定期的に生活アンケートや教師との教育相談を実施し、悩みの早期発見・早期解決に向けて、全力をあげて対応して参ります。

Q 保護者や地域の人材等を活用してほしい

A 新型コロナウイルス感染症対策が猛威を振るっていた時期は、感染対策により一部の教育活動を自粛し、外部の方々の来校を控えて頂いた時期がございました。

しかし、感染症対策が緩和され教育活動も戻りつつあることから、今年度より外部の方々に来校していただき、子どもたちの教育活動のお手伝いをして頂いています。

土浦市は令和5年4月より「コミュニティ・スクール」を設置し、地域の方々の教育力を学校で発揮していただく取組を実施しています。「スクールボランティアスタッフ」を募集しておりますので、皆様方のセカンドキャリアを、右粕地区の子どもたちに注いでいただければ幸いです。

紙面の都合上、主なご意見・ご質問を掲載いたしました。その他の貴重なご意見も学校として真摯に検討して参ります。また、本校の教育活動に対しねぎらいの言葉や感謝の言葉もお寄せいただきました。今後もいただいたご意見を学校改善の視点とし、よりよい右粕小学校を目指し、職員一同精一杯子どもたちのために頑張る参ります。お忙しい中、アンケートに御協力いただきありがとうございました。

## 児童アンケート集計表

令和5年度 学校評価アンケート 前期 (児童)		■よくあてはまる ■ややあてはまる	
設問			
1	1 わたしは、学校のじゆぎょうに いっしょうけんめいとりくんでいる。	53.5%	39.5% 6.3% 0.7%
2	2 わたしは、あいさつがよくできる。	52.0%	35.1% 10.0% 3.0%
3	3 わたしは、たのしく学校に かよっている。	66.1%	26.9% 4.4% 2.6%
4	4 わたしは、いじめをゆるさない という きもちをもっている。	65.3%	22.5% 7.4% 4.8%
5	5 わたしは、学校ぎょうじ や かかりかつどう(委員会・クラブ)にすすんで さんかしている。	71.2%	21.8% 5.2% 1.8%
6	6 わたしは、たんじんの先生や学校の先生とよいかんけいである。	55.4%	35.8% 6.6% 2.2%
7	7 わたしは、みぎもみ小学校は、土浦でいちばんの学校だとおもう。	72.7%	18.1% 4.4% 4.8%

子どもたちは概ね充実した学校生活を送っているようです。しかし、ちょっとしたすれ違いより、友達同士のけんかに発展し、それが心身の苦痛を伴ういじめにつながっているようです。いじめの未然防止のため、優しく思いやりのある教師を常に心がけ、明るい学級経営に努めて参ります。

授業中は、ほぼ全員が真剣な眼差しで学習課題に取り組んでいます。グループ活動やICTの活用により、「主体的・対話的で深い学び」を行い、活発な学習に取り組んでいます。一方、教材の準備不足や夜更かし、朝食欠食などの理由から、学習に集中できないお子さんもいるようです。

### 総括

全ての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくりを行い、自ら考え行動し未来を切り拓くことのできる人材を育成するために、学校評価で頂いた意見や分析結果を真摯に受け止め、教職員の責務である「研究と修養」に努めて参ります。

学習指導要領の着実な実施を目指し、探究を軸とした学びのスタイル改革として、ICTの積極的な活用を通し、課題解決型重視の学びへの転換、更には個別最適な学びの導入を図り、「教わるから学ぶ」、「管理から自己決定」、「指導から自走の支援」を念頭に、授業・学び・学校・教員のあり方について、アップデートを進めて参ります。

### ☆ 教育活動の動画配信について ☆

右粕小では学校の様子について動画配信を行っています。1本の動画は約5分程度で、携帯でご覧いただけます。現在は保護者対象に動画のURLをメールで送信しています。地域の方で視聴を希望される方は、来校されてメール受信の手続きをしてください。その際、メール受信可能な携帯電話と写真付きの身分証(写しを学校で保管)を持参してください。来校する際、事前にご連絡ください。<担当 教頭、教務主任>